

1 RAD-AR(レーダー)カード

「くすり」は適切に使って
はじめて有効で安全なものになります。

「くすり」は、私たちが用いている多くの生活用具や道具と同じ
で、適切に使ってはじめて有効・安全に目的を果たします。

「くすり」を正しく適切に役立てていただくために、あなたに知っ
ておいていただきたいことはそれほどたくさんありません。

「使い方」を確認してください。

「くすり」は、有効成分を目的通りに作用させるために、身体にいろいろな方法
(経路)で用いられるようにつくられています。見た目には非常に似たものが
ありますから、どうやって用いるのかを必ず確認して間違いないように使って
ください。また、用いるときにどうやって包装からとりだすかも十分に確認して
ください。あいまいなまま使用することはやめましょう。

「用いる量」を正確に理解してください。

「くすり」には用いるべき、「適量」があります。たくさん使っても、少なく使っても、
あなたにとって有益なことはありません。

適量は、通常「一日に用いる量」を基準にして、それを「一日何回に分けて用
いる」のがよいか「くすり」の性質によって決まっています。「もし、用いるのを忘
れたときにどうしたらよいか」、これは「くすり」によって異なりますから、必ず医師・
薬剤師に確認して下さい。

あなたに「処方されたくすり」は 「あなたのためだけのくすり」です。

人間の身体は一人ひとり違う個性をもっています。「くすり」に対する反応のし
かたは、当然人によって違ってきます。あなたに「処方されたくすり」は、「あな
たのためだけのくすり」で他の人に合うとは限りません。みだりに人にあげたり、
人からもらったりしてはいけません。

「なにか変だ」と思ったら医師に話しましょう。

人間の身体の働きは一人ひとり少しづつ違いますから、「くすり」に対して身体
が起こす反応も同じではありません。

服薬中に身体におかしな変化を感じたら、できるだけ早く医師に報告しましょ
う。あらかじめどんな変化が起きやすいかを聴いて置くのも良いでしょう。あな
たの報告が医師の判断とあなたの治療に役立ちます。

保管は子供の手の届かないところに。

あなたの手もとにある「くすり」の保管責任は、あなたにあります。万が一、お子さんなどが飲み込んでしまったら、どの位の量を飲んだかを調べて医師・薬剤師に連絡して指示を受けてください。

「くすり」の品質は永久的なものではありません。

「くすり」の品質は、温度、湿度、光などの影響を受けやすいものです。温度・湿度の高い台所や浴室には置かないように、また日当たりのよいところに放置しないようにしてください。また、手もとで6ヵ月以上たった「くすり」は、整理して包装からとりだして、誤用されないよう処分してください。



RAD-AR(レーダー)って何？

RAD-AR(Risk/benefit Assessment of Drugs-Analysis and Responseの略称)とは、医薬品が本質的にもっているリスクとベネフィットの評価を探索し、その成果を医薬品の適切な使用推進に役立てる一連の活動を意味します。

日本RAD-AR協議会は、わが国でのRAD-AR活動の展開をはかるために、国内主要製薬会社24社によって結成された団体です。現在、医学・医療・薬学・リスクなど各領域の専門家ならびに行政当局者の協力を得て、薬剤疫学など医薬品評価に関する研究から医薬品情報システムの研究にいたる幅広い活動を行っています。RAD-AR活動を国際的に推進する財団もすでに結成されており、わが国の活動も海外主要国で展開されている活動と密接な連携をとりながら推進されています。

RAD-AR活動をささえる加盟社

エーザイ株式会社	大塚製薬株式会社
小野薬品工業株式会社	協和発酵工業株式会社
サール薬品株式会社	三共株式会社
サンド薬品株式会社	塩野義製薬株式会社
スミスクライン・ピーチャム製薬株式会社	住友製薬株式会社
武田薬品工業株式会社	田辺製薬株式会社
第一製薬株式会社	大日本製薬株式会社
中外製薬株式会社	日本新薬株式会社
日本チバガイギー株式会社	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
日本ロシュ株式会社	萬有製薬株式会社
ファイザー製薬株式会社	藤沢薬品工業株式会社
明治製菓株式会社	山之内製薬株式会社

日本RAD-AR協議会

東京都港区虎の門1-4-3 鳳ビル6F 虎の門内藤事務所内

Tel.(03)3507-0856 Fax.(03)3507-0859